

## 大絶滅展（国立科学博物館）のお話

だいぶ冬らしい気温の日が続いていますね。あんDoの実家のほうでは初雪も降ったようです。気温の変化で体調をくずしている人もいるみたいなので、みなさんも気をつけて下さい。特に受験生は、最後のふんぱりの時期にブレーキをかけないように、手洗いなどの感染対策を確実にしましょうね。

さて、12/7（日）に国立科学博物館の「大絶滅展（生命史のビッグファイブ）」

に行ってきました。参加してくれた有志は6名で、特別展にしてはやや難しい内容だったにもかかわらず、最後までがんばってくれた人が多かった印象です。

今回はその時の写真などを紹介しますので、

まだ大絶滅展を見に行っていなくて「ネタバレされたたくない」という人はここで読むのをやめて、あとからもう一度読みに来てください。

ちなみに、受験生で「行きたいけど行けていない」という人のために、2月にもう一度行く機会を作ろうと思っています。それを楽しみにして、受験をがんばって乗り切りましょう。



化石 証拠が残っている大絶滅、というのが地

球の歴史の中で 5回あったことがわかつてい

ます。それらをまとめてビッグファイブと呼ぶ

のですが、その中で最も新しいのが中生代白

亜紀と新生代古第三紀の境界（約6550万年前）

である K-Pg 境界です。古代生物の中でも人気

の高い大型恐竜の絶滅として知られ、巨大隕

石の衝突があったことでも有名ですね。

今回の展示の中にも、衝突時の様子を描いた

NHK制作の映像が流されていました。恐竜展

などでも何度か使われていた映像なのですが、

落ちてくる隕石の速度がかなりゆっくり（実際

には高さ 11km ほどの対流圏突入から地表に

衝突するまで 1 秒程度しかかかるない）描かれ

ていて、「わかりやすさや見ばえ優先」ではある  
のでしょうか、そこだけはなんとかならないも  
のか、と毎回思ってしまいます。



2m近い大きさのウミサソリの化石



熱心に展示品の写真をとる参加者

現在、人類の活動による地球温暖化などの影響により、6回目の大絶滅が起  
こっている、とも言われています。人類の一員として、環境破壊になるべく加  
担しないように生活していきたいですね。

25/12/11 (とは言ってもエアコンなしでは死んでしまう) あん Do

参考：<https://ja.wikipedia.org/wiki/K-Pg%E5%A2%83%E7%95%8C>

(K-Pg 境界についての Wikipedia のページ)



<https://daizetsumetsu.jp/>

(大絶滅展の公式 HP)

